

「あらかわの心」ニュース

10周年目前！特別編集版 第19号

- 目次
- P.1 「あらかわの心」推進運動とは
〈10周年記念講演会〉のお知らせ
 - P.2-3 「あらかわの心」推進運動がめざすもの
「あらかわの心」のさらなる推進に向けて
会長メッセージ
 - P.4-5 「あらかわの心」推進運動区民委員会参加団体
 - P.6-7 「あらかわの心」推進運動区民委員会の活動
 - P.8 区民委員会からのお知らせ

大人が自ら認識し実践することによって、青少年の心を育もうと呼びかける「あらかわの心」推進運動。その活動は、今年、10周年を迎えます。

「あらかわの心」推進運動とは



「あらかわの心」推進運動
シンボルマーク

次代を担う子どもたちが未来を信じ夢を育み、希望に向かって努力する人間に成長してほしいという思いは、だれもが持つ共通の願いです。大人の態度や行動が子どもたちに大きな影響を及ぼしていることが指摘されており、希薄化しつつある倫理観や正義感、思いやりや奉仕、助け合いの心を育み、大人が良い手本を示す社会づくりを進めていくことが、今、求められています。荒川区には、郷土と地域を愛し、人が思いやりの温かくやさしい心が受け継がれてきました。子どもたちの明るい未来のために、この「あらかわの心」を、私たち大人がさまざまな実践をして、次の世代につなげていきたいと考えます。



「あらかわの心」ニュース第19号
平成27年1月9日発行

発行元
「あらかわの心」推進運動区民委員会事務局
〒116-8501荒川区荒川2丁目2番3号
荒川区子育て支援部児童青少年課内
TEL. 03-3802-3111(内線3833)
FAX. 03-3802-0809

〈Eメール〉
arakoko@city.arakawa.tokyo.jp
〈ホームページ〉
<http://www.city.arakawa.tokyo.jp/kosodate/index.html>

「あらかわの心」 推進運動区民委員会

10周年記念講演会

日 期：平成27年10月3日(土)
会 場：日暮里サニーホール

詳細は、開催日が
近くになりましたら
区営掲示板等でお
知らせします。



「あらかわの心」推進運動区民委員会は、平成17年に発足し、今年で10周年を迎えます。区民委員会では、10周年を記念する一大イベントとして、記念講演会の開催を予定しております。詳細は、開催日が近くなりましたら区営掲示板等でお知らせします。

お
知
ら
せ

戦後、わが国では、経済の繁栄による物質的・金銭的な豊かさが追求される中で、規範意識が薄れ、社会的な責任よりも権利意識が優先される自己中心的な考え方が広がりました。

このような意識構造の変化は、子どもたちの態度や行動に表れ、倫理観や正義感を失つた青少年の問題行動や、社会ルールを守れない子どもたちが増加しています。

「あらかわの心」推進運動は、こうした状況を改善していくために、私たち大人が手本となり、個人の価値観や生き方の相違を超えて互いを尊重し、共に生きる地域社会の実現をめざします。

「あらかわの心」のさらなる推進に向けて

3つの視点

- まず大人が行動する
- 大人が子どもと一緒に行動する
- 地域ぐるみで子どもを見守り育てる



運動をより一層推進するため、「まず大人が行動する」ことで子どもの手本となり、「大人が子どもと一緒に行動」し、「地域ぐるみで子どもを見守り育てる」という、3つの取り組みを実践しています。

心をつなぐ5つの取り組み

笑顔であいさつをしよう

朝のひと声運動を実施



きまりを守ろう



思いやりをもとう



思いやりの大切さを伝えるPR寸劇
「おばあちゃんのおせっかい」編



いろいろな体験をしよう

地域の清掃行事へ積極的な参加を呼び掛け活動する様子

見守り、声をかけよう



「あらかわの心」推進運動がめざすもの



最近の子どもは、他者への関心が低く、自己中心的になっています。あるスーパーの店長さんの経験です。小学校の子どもたちが、ボールペンやノートを鞄に入れ、黙つて出て行こうとしました。「お金払わないでだよ」と注意しました。「おじさん、こんなにあるのに、けちんば」といつて、財布からお金を出して払ったそうです。これは万引きです。昔の子どもたちでも、万引きをしました。ただ、見つかれば、「悪いことをした」と、後悔し、罪悪感を持つものです。ところが今は、「万引きが悪いのではなく、ばれてしまつたのがいけない」と考えるのです。次は、「ばれないようになりたい」と考えます。自分さえよければいいと、自己本位になつているのです。ノーベル平和賞を受賞したマザー・テレサが「愛の反対はなにか」と質問され、彼女は暴力とか戦争とかではなく、「他者への無関心」と答えました。

私たちは地域の中で生きています。それは他者への積極的な関心が必要だということです。「みんなで助け合って生きているのだ」と、教えなければなりません。なぜなら今の子どもたちが10年、20年先に、この荒川区を作っていく大切な人たちだからです。区民の皆さん、一緒になつて頑張つていきましょう。

星 一郎 会長

<プロフィール>
ほし いちろう…昭和16年(1941年)東京生まれ。
東京都「こころの東京革命協会」専門員。
平成17年~22年の5年間、「あらかわの心」推進運動区民委員会の副会長、及び同会の幹事会幹事長を務めた。
平成26年4月に「あらかわの心」推進運動区民委員会会長に就任。



会長
メッセージ

20年先の荒川に 思いを馳せ

「あらかわの心」推進運動 区民委員会参加団体

（平成26年4月現在）



「あらかわの心」推進運動は下記参加団体の皆様と区民

あらみい
©荒川区2012#(26-2014)

荒川区PTA連合会
荒川区PTA連合会小学校部会
荒川区立中学校PTA連合会
荒川区立小学校PTA連合会OB会
荒川区立中学校PTA連合会OB会

荒川区私立幼稚園等協会
荒川区公私立保育園長会
荒川区立幼稚園長会
荒川区立小学校長会
荒川区立中学校長会

北豊島中学校・高等学校
開成中学校・高等学校
東京都立竹台高等学校
東京都立荒川工業高等学校
東京都立産業技術高等専門学校
首都大学東京健康福祉学部

荒川区南千住東部町会連合会
荒川区南千住西部町会連合会
荒川区荒川東部町会連合会
荒川区荒川西部町会連合会
荒川区町屋町会連合会
荒川区尾久東部町会連合会
荒川区尾久西部町会連合会
荒川区日暮里町会連合会

荒川区商店街連合会
NPO法人 荒川区高年者クラブ連合会
社会福祉法人 荒川区社会福祉協議会
公益社団法人 荒川区シルバー人材センター
公益社団法人 東京青年会議所 荒川区委員会
社会福祉法人 雲柱社

荒川区保護司会
荒川区更生保護女性会
更生保護法人 日新協会

協賛金のお願い

「あらかわの心」推進運動区民委員会では、今後もさまざまな取り組みを実践してまいります。「あらかわの心」の趣旨をご理解、ご賛同いただける方からの、ご支援をお願いしております。個人、団体に関わらず、より多くの方からご協力いただければ幸いです。詳細については、事務局までお問合せください。



「あらかわの心」推進運動区民委員会事務局
〒116-8501 荒川区荒川2丁目2番3号
荒川区子育て支援部児童青少年課内
TEL.03-3802-3111(内線3833)
FAX.03-3802-0809
Eメール arakoko@city.arakawa.tokyo.jp
ホームページ <http://www.city.arakawa.tokyo.jp/kosodate/index.html>

おひとりおひとりの協力をいただいて活動しています



あら坊
©荒川区2010#(26-0014)

荒川区青少年育成南千住地区委員会
荒川区青少年育成荒川地区委員会
荒川区青少年育成町屋地区委員会
荒川区青少年育成尾久地区委員会
荒川区青少年育成日暮里地区委員会

荒川明るい社会づくりの会
公益財団法人 モラロジー研究所荒川モラロジー事務所
一般社団法人 倫理研究所 家庭倫理の会 荒川区
MOA
荒川区心身障害児者福祉連合会
荒川区女性団体の会
荒川区国際交流協会
荒川区しんきん協議会
東京商工会議所 荒川支部
東京電力株式会社 上野支社
東京ガス株式会社 東部支店
一般財団法人日本児童教育振興財団内 日本青少年研究所
こころの東京革命協会

東京荒川ロータリークラブ
東京荒川ローターアクトクラブ
東京リバーサイドロータリークラブ
東京荒川ライオンズクラブ
東京荒川西ライオンズクラブ

荒川区
荒川区教育委員会

荒川区民生委員・児童委員協議会
荒川区青少年委員連絡会
荒川区青年委員連絡会OB会
荒川区スポーツ推進委員会
荒川区体育協会
荒川区青年団体連合会
荒川区少年団体指導者連絡会
荒川区ボーイスカウト・ガールスカウト連絡協議会

荒川防犯協会
南千住防犯協会
尾久防犯協会
荒川交通安全協会
南千住交通安全協会
尾久交通安全協会
荒川交通少年団
南千住交通少年団
尾久交通少年団

荒川消防団
尾久消防団
荒川消防少年団
尾久消防少年団





出前説明会

「あらかわの心」推進運動
出前説明会・PR寸劇を行っています！



新1年生を対象に配布している「あらかわの心」クリアファイル

区民委員会では、「あらかわの心」の活動内容を広く周知するため、出前説明会を開催しています。説明会は、リーフレットとクリアファイルを活用して行っています。このほかに、活動内容をわかりやすく表現したPR寸劇も実施しています。PR寸劇は、「あらかわの心」推進運動について、楽しみながら理解を深め、実践に結びつけることを目的としています。これまでも「おばあちゃんの落胆」「カルタ」編と上演を重ねてきました。

イベントや各種団体の要望に応じて実施していますので、お気軽にお問合せください。

「あらかわの心」推進運動

PR活動



マンガで知ろう！「あらかわの心」推進運動リーフレット

毎年の「川の手荒川まつり」において、PR寸劇の上演とブースを出店しています！

平成26年4月29日の「川の手荒川まつり」では、「あらかわの心」カルタを題材にしたPR寸劇「カルタ」編を上演しました。このカルタ編は、「あらかわの心」の5つの取り組みである「あいさつ」「きまり」「思いやり」「体験」「見守り」を表現したもので、子どもたちに大好評でした。

ブースでは、「あらかわの心」カルタを題材にしたクイズなどを実施し、「あらかわの心」の広報活動を行いました。毎年、300名を超える子どもたちの参加があり、大人も子どもと一緒に親しめる啓発活動を行っています。



『あらかわの心』カルタ

「あらかわの心」カルタ大会を開催します！

「あらかわの心」カルタ大会は、区民委員会が作成したカルタを使った競技会で、毎回70名程度の参加者がメダル獲得を目指して熱い戦いを繰り広げています。これからもカルタ大会を通して「あらかわの心」の輪を広げていきたいと思います。

恒例となった「あらかわの心」カルタ大会も回数を重ね、今年2月には荒川総合スポーツセンターにて第6回大会を開催します。



入賞者には表彰式で「あらかわの心」カルタ大会の刻印入りのメダルが授与されます



オテツキをしたら手を頭の上に乗せて1回休み

区民委員会の活動

「あらかわの心」推進運動区民委員会(以下「区民委員会」という)ではこの10年様々な取り組みを実践してきました。

おせっかい運動

おせっかいおじさん・おばさん運動を展開しています！

「おせっかい」という言葉は必ずしも良いイメージにとられないこともあります。普段「おせっかい」にためらいを感じている人が、勇気をもって一步踏み出せるような啓発活動に取り組んでいます。



老若男女を問わず「おせっかい」体験を掲載したリーフレット

カルタで親しむ 「あらかわの心」

楽しくマナーを身につける



楽しみながら「あらかわの心」に親しむことができる50音のカルタ。年に一度の大会に向けて、10月～11月に開催される各地区の「こどもまつり」の「あらかわの心」推進運動区民委員会のブースで実際に楽しむことができます。



各地区の「こどもまつり」では、大会で使用する実物のカルタで実際に楽しむことができますので、ぜひブースへ遊びにいらしてください



「あらかわの心」推進運動区民委員会からのお知らせ

出前説明会とPR寸劇の 申し込みはこちらまで

「あらかわの心」推進運動区民委員会では普及・啓発のため、学校や諸団体へ出向き、出前説明会や寸劇などのPR活動を行ってあります。ご希望の方は下記までご連絡ください。



第6回「あらかわの心」 カルタ大会を開催

毎年恒例となっている「あらかわの心」カルタ大会を今年も開催します。最初の一局が読まれると「ハイ！」と元気よく声を上げ、札を取る子どもたち。参加の募集は締め切っていますが、絵札を囲み熱気を増す子どもたちを応援に、会場へぜひ足をお運びください。

日時：平成27年2月7日（土） 13時～15時30分（予定）
会場：荒川総合スポーツセンター 小体育室

連絡先 「あらかわの心」推進運動区民委員会事務局

〒116-8501 荒川区荒川2丁目2番3号 荒川区子育て支援部児童青少年課内

TEL.03-3802-3111(内線3833) FAX.03-3802-0809 Eメール arakoko@city.arakawa.tokyo.jp

大人が変われば子供も変わる
こころの東京革命

東京都が推進する「こころの東京革命」を、荒川区独自の視点で捉え展開しているのが、「あらかわの心」推進運動です。

こころの東京革命とは、親と大人が責任を持ち、次代を担う子供の正義感や倫理観、思いやりの心を育み、自らが手本となりながら、人が生きていくうえで当然の心得を伝えていく取り組みです。